

軽防協ニュース速報 号外

2005年1月7日
軽種馬防疫協議会 事務局
(JRA 馬事部防疫課)

英国における馬ウイルス性動脈炎(EVA)の発生について

英国サフォーク州ニューマーケット市のナショナルスタッドで、着地検査中の種牡馬が馬ウイルス性動脈炎 (EVA) と診断されました。以下は 12 月 17 日付の英国環境食糧農業省 (DEFRA) の情報です。

2004 年 10 月 29 日に英国環境食糧農業省 (DEFRA) は、血液検査によって馬ウイルス性動脈炎 (EVA) 陽性と判定されたサフォーク州ニューマーケット市内の施設に繋養されている 5 歳種牡馬の移動禁止を命じた。当該馬は精液検査を受けたが、この検査でも EVA 陽性であった。

この種牡馬は 3 ヶ月前に輸入され、着地検査中であった。馬は英国から輸出されることを前提に着地検査を受けていた。最初の EVA 検査は、求められる輸出検査項目の一つとして行われていた。

英国獣医当局は、直ちに感染種牡馬に関する詳細な調査と当該馬と接触したあらゆる動物の追跡調査に取り掛かった。

馬ウイルス性動脈炎 (EVA) について

1. EVA は馬に感染するウイルス疾患である。感染の急性期には呼吸器を介して他馬に感染するが、通常は交配による種牡馬の精液を介した感染や、流産胎児や出産に伴う生産物との接触により感染が拡大する。ウイルスの系統や感染の程度によって、臨床症状は様々である。EVA は流産の原因となり得る。その他の症状として発熱、元氣消沈、無氣力、倦怠感、鼻漏、結膜炎 (ピンクアイ)、下肢部や眼の周囲、生殖器の浮腫などである。
2. 症状を軽減することはできるが、EVA に治療法はない。英国では届出義務のある疾病であり、この疾患の疑似患畜または診断が確定した場合は、直ちに英国環境食糧農業省 (DEFRA) に届けなくてはならない。
3. EVA に関する規則は英国、フランス、アイルランド、ドイツ、イタリアで共通している。規則上の勧告を発することで、特に繁殖シーズン中の馬群内の EVA の感染リスクを減少させることができる。
4. 馬ウイルス性動脈炎の包括的な情報は、以下のHPで見ることが出来る。

www.defra.gov.uk/animalh/diseases/notifiable/disease/equine_viral_arteritis.htm